

生成 AI を活用した IP ランドスケープの最新動向

Felo AI

生成AIを活用したIPランドスケープの最新動向

IPランドスケープとは

- ・知的財産情報を分析
- ・経営戦略への活用
- ・特許・市場・技術情報の統合
- ・「守り」から「攻め」の知財へ

最新の特許動向 (WIPOレポートより)

- ・中国企業がトップ3
- ・Tencent, Ping An, Baidu
- ・GANs, LLMs, Diffusion

2014 2023
生成AI特許の急増(800%↑)

生成AIの活用方法

特許調査・分析の効率化

大量文献の読解・抽出・要約

新規用途探索・競合分析

SNSデータ活用・アイデア創出

レポート作成支援

図表自動生成・翻訳業務効率化

メリットと課題

メリット

- ・効率化とコスト削減
- ・新たな洞察の発見
- ・意思決定の迅速化

課題

- ・ハルシネーション（情報の正確性）
- ・情報セキュリティの確保
- ・専門知識の必要性

日本における動向

- ・認知度は高い（約8割）
- ・実践企業はまだ少数（約1割）
- ・企業事例：古河電工、旭化成、富士フイルムなど
- ・AI人材育成が課題

今後の展望

- ・より精緻な分析と未来予測
- ・戦略的意思決定への深い貢献
- ・エンパワーメントツールとしての活用
- ・AIと人間の協調による進化

IPランドスケープにおける生成AIの役割

情報収集

分析・整理

※WIPOレポートによる生成AI特許動向分析に基づく

戦略立案

意思決定

競争優位性確立

概要

生成 AI は、IP ランドスケープ（IPL）の分野において、情報収集、分析、戦略立案の各プロセスを革新する可能性を秘めており、その活用が急速に進んでいます。特許や論文などの膨大な情報を効率的に処理し、新たな洞察を得ることで、企業は競争優位性を確立し、よりの確な経営判断を下すことが期待されています。本レポートでは、生成 AI を活用した IP ランドスケープの最新動向について、その定義、具体的な活用事例、メリットと課題、関連する特許動向、そして日本における状況と今後の展望を解説します。

詳細レポート

IP ランドスケープとは

IP ランドスケープ（Intellectual Property Landscape : IPL）とは、企業の知的財産情報を分析し、その結果を経営戦略や事業戦略の立案に活用する手法です [6 21 29](#)。具体的には、自社および競合他社の特許情報、市場情報、技術動向などを統合的に分析し、現状の俯瞰や将来展望を把握することで、研究開発の方向性決定、新規事業創出、M&A 戦略などに役立てます [21 32](#)。従来の「守りの知財」から、経営貢献を目指す「攻めの知財活用」へと転換する点で特徴づけられます [32](#)。

生成 AI の IP ランドスケープへの活用

生成 AI は、IP ランドスケープの様々なプロセスにおいて活用が進んでいます。

特許調査・分析の効率化 生成 AI は、大量の特許文献や学術論文を短時間で読み解き、関連性の高い情報を抽出・要約することで、調査・分析業務を大幅に効率化します [6 10 15](#)。例えば、特許検索式の作成支援、特許分類の自動付与、技術トレンドの可視化などに活用されています [4 8 19](#)。これにより、従来は人手では限界のあった数千から数万件規模の文献調査も可能になりつつあります [10 28](#)。



図 1：IP ランドスケープにおける AI 活用イメージ 出典：LDX lab [29](#)

新規用途探索、競合分析、アイデア創出 生成 AI は、既存技術の新たな応用可能性の発見や、競合他社の技術開発動向の把握にも貢献します [2 10 28](#)。特許情報だけでなく、SNS データなどのリアルタイムな情報を分析に取り入れることで、市場の潜在的なニーズや技術課題を早期に特定することも可能です [2 27](#)。さらに、生成 AI はアイデア創出の初期段階を支援し、より多様で先進的な発想を促進するツールとしても期待されています [7](#)。

レポート作成支援と翻訳業務の効率化 IP ランドスケープの分析結果をまとめたレポート作成においても、生成 AI は活用できます [8 19 31](#)。図表の自動生成や、分析結果に基づいた考察の提案などが可能です [8 31](#)。また、グローバルな特許情報を扱う上で不可欠な翻訳業務においても、AI 翻訳ソリューションが時間とコストの削減、多言語対応の実現に貢献しています [6 29](#)。

生成 AI 活用のメリットと課題

メリット

- **効率化とコスト削減:** 大量の情報処理を自動化し、時間とコストを大幅に削減します [6 11 29](#)。
- **新たな洞察の発見:** 人間では見過ごしがちなパターンや関連性を発見し、新たなビジネスチャンスや技術トレンドの特定に繋がる可能性があります [2 7](#)。
- **意思決定の迅速化:** 迅速な情報分析により、経営判断のスピード向上に貢献します [6](#)。

課題

- **ハルシネーション（もっともらしい嘘の情報を生成する現象）**：生成 AI が出力する情報の正確性には注意が必要であり、専門家による検証が不可欠です [4 25](#)。
- **情報セキュリティ**：機密性の高い知財情報を扱うため、セキュリティ対策が重要となります [4](#)。
- **専門知識の必要性**：生成 AI を効果的に活用するためには、IP ランドスケープと AI 双方の知識を持つ人材が必要です [4 30](#)。
- **AI の出力の正誤判断**：AI が出力した分析結果や提案が妥当であるかを判断する能力が求められます [30](#)。

最新の特許動向（WIPO レポートより）

世界知的所有権機関（WIPO）の「Patent Landscape Report - Generative Artificial Intelligence (GenAI)」によると、生成 AI 分野の特許活動は活発化しています [1 3 9](#)。

図 2：WIPO 生成 AI 特許ランドスケープレポート 出典：WIPO [1](#)

- **特許出願件数の急増**：生成 AI 関連の特許ファミリー数は、2014 年の 733 件から 2023 年には 14,000 件以上に増加し、特に 2017 年の Transformer モデル登場以降、800%以上の増加を見せています [3 44](#)。2023 年だけで全 GenAI 特許の 25%以上が出願されています [44](#)。
- **主要出願企業・機関**：Tencent、Ping An Insurance Group、Baidu がトップ 3 を占めています [3 44](#)。IBM、Alphabet/Google、Microsoft といった米国企業も上位にランクインしています [5 44](#)。中国科学院は研究機関として唯一トップ 10 入りしています [44](#)。
- **主要発明国**：発明者の所在地別では、中国が最も多く、次いで米国、韓国、日本、インドの順となっています [44](#)。
- **注目される AI モデル**：生成 AI モデル別では、Generative Adversarial Networks (GANs) の特許が最も多いものの、近年は Large Language Models (LLMs) や Diffusion Models の特許が急増しています [5 44](#)。
- **主要な応用分野**：ソフトウェア、ライフサイエンス、文書管理・出版、ビジネスソリューション、産業・製造、運輸、セキュリティ、電気通信などが主要な応用分野として挙げられています [44](#)。

日本における動向

日本においても IP ランドスケープの認知度は高まっていますが、実際の導入・活用はまだ一部企業に留まっている状況です [23 32](#)。特許庁の調査（2021 年）では、IP ランドスケープという言葉の認知度は約 8 割であるものの、実際に定義

通りに実施できている企業は約 1 割に過ぎませんでした [32](#)。

生成 AI の登場は、日本の知財業務や IP ランドスケープのあり方にも大きな影響を与えており、ChatGPT などの生成 AI を業務に活用する動きが見られます [4 26 30](#)。しかし、AI を使いこなすための人材育成や、AI の出力の正誤を判断できる専門性の確保が課題として認識されています [4 30](#)。

企業事例としては、古河電工が 2019 年から IP ランドスケープに取り組み、専任組織を設置して特許情報以外の情報も活用した分析を行っている例や [20](#)、旭化成や富士フイルムが先進的な知財活動を展開している例が挙げられます [32](#)。

また、SNS データを活用してユーザーニーズを把握し、IP ランドスケープを進化させる試みも行われています [2 27](#)。

経営戦略に資する IPランド スケープ 実践ガイドブック



図 3：生成 AI による IP ランドスケープ分析手法の再現例 出典：LeXi/Vent 上村侑太郎 [31](#)

今後の展望

生成 AI 技術の進化は、IP ランドスケープをさらに高度化させることが期待されます [7 12](#)。より精緻な分析、未来予測の精度向上、そして戦略的な意思決定へのより深い貢献が可能になるでしょう。企業は、生成 AI を単なる効率化ツールとして捉えるだけでなく、知財戦略を積極的に形成し、イノベーションを加速するためのエンパワーメントツールとして活用していくことが重要になります [7](#)。AI と人間の協調により、IP ランドスケープはより戦略的かつ未来志向の取り組みへと進化していくと考えられます。

1. [Patent Landscape Report — Generative Artificial Intelligence ...](#)
2. [「顧客の声」で IP ランドスケープを進化！X \(Twitter\) 分析 AI ...](#)

3. [Top Generative AI Trends from the Patent Landscape Report](#)
4. [当社代表・野崎が日本製薬工業協会主催「2025 ライフ ...](#)
5. [The Generative AI Patent Landscape: Key Insights from 4 ...](#)
6. [IP ランドスケープと知財経営戦略における AI 翻訳 ... – LDX lab](#)
7. [Patent Landscape Transformed: Generative AI Shaping IP ...](#)
8. [「経営戦略に資する IP ランドスケープ実践ガイドブック」の ...](#)
9. [WIPO Issues a Patent Landscape Report on Generative AI](#)
10. [AI を活用した IP ランドスケープ分析 | デロイト トーマツ グループ](#)
11. [Build an Instant Patent Landscape With Gen AI – LexisNexis IP](#)
12. [IP ランドスケープと AI～今後の展開 – J-Stage](#)
13. [Generative AI: Changing Technology and Patent Landscape](#)
14. [生成 AI 知財 特許調査 書籍 – 技術情報協会](#)
15. [The 5 Most Promising Trends in AI-Enabled IP Intelligence in ...](#)
16. [ChatGPT を活用した知財業務の革新：AI 技術を用いた最新の ...](#)
17. [The Trademark Race in Generative AI: Positioning for Future ...](#)
18. [Key insights from the WIPO Generative AI patent landscape ...](#)
19. [「経営戦略に資する IP ランドスケープ実践ガイドブック」の ...](#)
20. [古河電工が生んだ新製品の裏に特許分析あり、社長が重視する ...](#)
21. [企業の未来を切り拓く！「IP ランドスケープ」の可能性](#)
22. [AI を活用した IP ランドスケープ分析 | デロイト トーマツ グループ](#)
23. [IP ランドスケープとは？注目される背景、活用する目的や分析 ...](#)
24. [IP ランドスケープと知財経営戦略における AI 翻訳 ... – LDX lab](#)
25. [IP ランドスケープ分析における ChatGPT の活用](#)
26. [当社代表・野崎が日本製薬工業協会主催「2025 ライフ ...](#)
27. [「顧客の声」で IP ランドスケープを進化！X（Twitter）分析 AI ...](#)
28. [AI を活用した IP ランドスケープ分析 | デロイト トーマツ グループ](#)
29. [IP ランドスケープと知財経営戦略における AI 翻訳ソリューションの活用 | LDX lab](#)
30. [当社代表・野崎が日本製薬工業協会主催「2025 ライフサイエンス知財フォーラム」に登壇しました | e-Patent 知財情報コンサルティング | イーパテント](#)
31. [「経営戦略に資する IP ランドスケープ実践ガイドブック」の手法を生成 AI で再現する | LeXi/Vent 上村侑太郎](#)
32. [IP ランドスケープとは？注目される背景、活用する目的や分析手法、企業事例をわかりやすく解説](#)
33. [IP ランドスケープ分析における ChatGPT の活用](#)

34. [Generative Artificial Intelligence — WIPO](#)
35. [Generative artificial Intelligence :](#)
36. [Patent Landscape Report — Generative Artificial Intelligence ...](#)
37. [Patent Landscape Report — Key findings and insights — WIPO](#)
38. [Top Generative AI Trends from the Patent Landscape Report](#)
39. [WIPO Issues a Patent Landscape Report on Generative AI](#)
40. [China — Based Inventors Filing Most GenAI Patents, WIPO Data ...](#)
41. [WIPO Publishes Patent Landscape Report on GenAI](#)
42. [WIPO Patent Landscape Report: Generative Artificial ...](#)
43. [Patent Landscape Report — Generative Artificial Intelligence \(GenAI\)](#)
44. [Patent Landscape Report — Generative Artificial Intelligence \(GenAI\) — Key findings and insights](#)